

知っていますか？オンラインゲーム！

最近、国民生活センターから、昨年度の相談内容の中で「ネットを介して遊ぶゲームに関するトラブルが増えています。」と発表されました。事例として「携帯電話料金の明細に高額な請求があり、保護者の知らないところで、小学生委の息子がタブレット端末でオンラインゲームの課金をしていた。」「ゲーム内課金400万円の請求が来た。」があげられていました。保護者から未成年の使い方に関する相談が、過去最高の2,531件あったそうです。これは決して人ごとではなく、三豊市内の小学校でもオンラインゲームの課金に関するトラブル事例はたくさんあります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、どうしても家に過ごすことが増えています。当然、ゲームをする時間も増えていると考えられます。そこで、昨年から問題になっている「依存症につながるオンラインゲーム」について、ご存じの方も多いたは思いますが、今号から随時掲載していきます。

知っていますか？オンラインゲーム！ その1

ある6年生の帰り際のこんな会話を聞いたことがあります。(本校ではありません)

A児「じゃあ、今晚8時スタートな。」 B児「OK!」 C児「OK!」

夜の8時から何をと不思議に思い、後日たずねてみると、夜8時にそれぞれオンラインゲームにログインして、一緒に遊ぼうという約束でした。自宅でいながら、平日の夜、友だちと一緒にゲームができるということです。子どもにとって魅力的な話です。

～次号に続く～

学びのたよりについて(お知らせ)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業により、第1学期の授業日が、例年よりかなり少なくなっています。そのため教科によっては十分な学習活動ができていないものもあります。そこで、仁尾町・詫間町の小学校長で協議し「1学期末に評価・評定を行う教科等」と「2学期末に、1学期と2学期を通して評価・評定する教科等」を決めました。

本校では、下のよう「1学期の学びのたより」を作成します。

1学期末の評価・評定を行う教科等

- ・ 国語、社会、算数、理科、生活科(2年)、体育、外国語
- ・ 学級活動、児童会活動、行動の様子、学習習慣
- ・ 所見欄：道徳、外国語活動、総合所見

2学期末に1学期と2学期を通して評価・評定する教科等

- ・ 生活科(1年)、音楽、図画工作、家庭科、クラブ活動、学校行事
- ・ 所見欄：総合的な学習

夏休みの宿題について(お知らせ)

夏休みが8月1日から19日までと短いため、書写コンクール、理科の自由研究、統計グラフコンクール等の多くの作品募集が中止になっています。本校でも、例年行っていた夏休みの作品作りは、原則として宿題とはしません。ただし、読書感想文については全学年で宿題になります。また、学年によっては無理のない範囲で宿題となる場合もあります。各学年の「夏休みのしおり」でご確認ください。

なお夏休み後の作品展は行いません。